

特に華々しく始めるわけではないが、学校にはたくさんの役割を持った「先生」がいる。その中で「CS（コミュニティースクール）推進員」という先生がいる。今年度その新しい「CS 推進員」の先生を迎えた▼CS 推進員の役割の主は、学校と地域をつなぐことである。しかし、それにとどまらず、学校運営の下支えの仕事もして下さるので、とてもありがたい▼そのCS 推進員さんとともに、ホームページの充実という仕事に取りかかった。そのホームページの充実に貢献できるかどうかはわからないが、この度「挨時身言規挑（あじみこきち）」というコーナーを作ってください、ここで「つばやく」ことにした▼朝日新聞の「天声人語」は、現在603文字6段構成と決まっているが、このコーナーは572文字以内と決めた。そして少し書き方を真似ることにした▼532文字でどれぐらい書けるのだろうか？文章の量もさることながら、定期的には書けるのだろうか？という心配もある。今日は、そんな試しも含めて書き始めてみた。このコーナーを始めることもCS 推進員さん以外の方には、話していない▼書き始めてみると案外書けるものだ。足りなくなったら、最後に、「つづく」と書けばよい。第1号は、あいさつで終わりそうだ。ちなみに説明するまでもないが、あじみこきちの「あ」はあいさつの「あ」である。